

病院のお仕事いろいろ

患者さんに
安心・安全を



医療技術部
臨床検査技術部門
臨床検査技師

吉田 裕子
(よしだ ひろこ)

病院では、病気の診断・治療のために様々な検査が行われています。血液や身体の組織、尿や喀痰などを検査する「検体検査」、心電図や超音波検査など直接患者さんに対して行う「生理検査」があり、医師の指示に従って、これらの検査に係る業務を行う医療技術者が臨床検査技師です。

本院では、多くの患者さんに様々な検査を行うため、臨床検査技師の業務が細分化されています。今回ご紹介する吉田さんは本院に入職されてから、いくつかの異なる内容の検査に携わってきましたが、現在は中央採血室で患者さんから採血を行う業務を担当されています。

血液検査などの検体検査では、検体が正しく採取されないと正しい検査が行えません。吉田さんは中央採血室に来られる様々な患者さんの採血に対応するため、正確な採血の技術向上に努めると共に、入室から患者さ

んの様子を観察するなど、安全に採血を行うことにも力を注いでいます。

中央採血室では、臨床検査技師のほかに、共に採血を行う看護師や受付のクラークも業務を行っており、吉田さんは「看護師さんなど他職種から、患者さんに寄り添う姿勢などを学んだりします。互いに良い影響を与えながら、安心・安全・事故ゼロの患者さんに信頼される採血室にしていきたいと思っています」と今後の抱負を語っていただきました。



軽快なメロディーと共に採血検体を採血室から検査担当まで運ぶロボット。実は採血室ではロボットも働いています。